

<アンケート結果からみられた主な成果>

- (番号1) 確かな学力の定着をめざした授業づくり
- (番号3) 家庭学習の定着
- (番号6) 地域の人とのふれあい
- (番号7) 楽しい学校生活
- (番号8) 正しい言葉遣いやふわふわ言葉による他者への思いやり
- (番号10) だまって掃除
- (番号11) 縦割り班活動の取組
- (番号14) 早寝・早起き・朝ごはんを柱とした生活習慣の定着
- (番号16) 学校での外遊び



ぼくの名前は「うのちよる」だよ。鵜ノ島小学校は、縦割り班活動や地域との交流が盛んだよ！

<アンケート結果からみられた主な課題>

- (番号5) 家庭での読書習慣の形成
- (番号9) あいさつ
- (番号12) 地域行事への参加
- (番号13) メディアとの関わり
- (番号17) 家庭での外遊び

<今後の取組>

- ・ 読書や新聞を読むことなどを通して活字に触れさせ、家庭での読書習慣をつけさせる。
- ・ 授業で理解した学習内容を定着させる。⇒朝学や家庭学習で復習する機会を作る。
- ・ 地域の方に授業参加していただく。算数（作図、そろばん等）、習字、音楽、図工（版画）等
- ・ たてわり活動を充実させていく。運営委員会を中心に、いろいろな委員会を巻き込んだ活動を計画していく。（秋の遠足など）また、鵜ノ島小が伝統的に行っていることを継続しておこなえるようになるとよい。異学年交流を増やし、いろいろな学習活動で活用していきたい。
- ・ あいさつ運動などを通して、気持ちのよいあいさつをするモチベーションを高める。（希望者などでやってもよいかも）
- ・ 地域行事へは、秋祭りに向けて各学年で取り組んでいく。
- ・ 地域の行事への参加は、6割くらいの児童が参加している。保護者の引率が必要であったり、高学年対象であったりすることもあるので仕方がない部分がある。地域にお願いして、高学年以外の児童も参加できる地域行事を考えてもらう。
- ・ 早寝・早起き・朝ごはらは、2割程度の否定評価があるので、引き続き指導や啓発できる機会を設けていく。また、できていない児童には、自分でできることを教えてあげるなど個別に教員が声をかけるなどしていく。
- ・ メディアコントロールを含め、保健委員会で生活習慣を整えることで得られる良い効果をクイズにするなどの活動をする。また、家庭学習がんばりカードを活用したメディアコントロールは児童も保護者も振り返るいい機会になっているので今後も継続する。
- ・ 運動委員会による運動週間やドラえもん体操などへの取組やおうちで運動「家族でチャレンジ」をより充実したものにして継続する。
- ・ 体力向上や体の発育に向け、発達段階に合ったいろいろな運動や遊び方を提案する。